

東・西図書館及び霞図書館改修後の機能

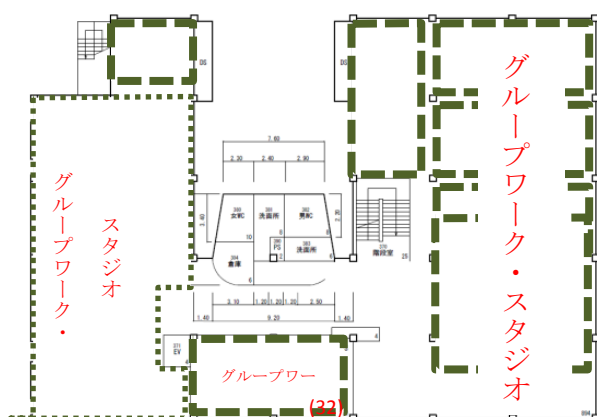
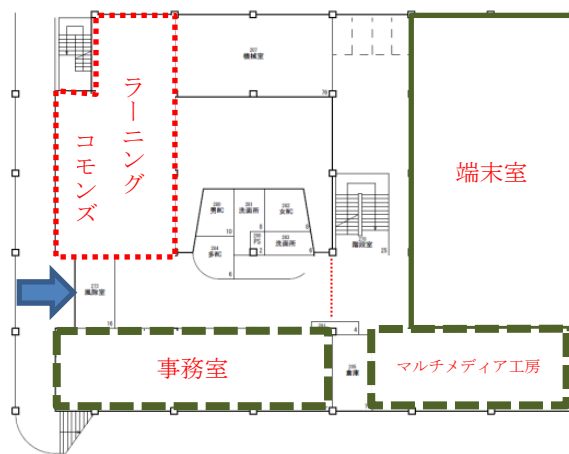
【東図書館】

1 階（保存書庫機能の整備）

東図書館で保有する雑誌を集密書架に全て集約するとともに利用の少なくなった図書は固定書架に配架し保存書庫として機能を再整備する。ICカードによる認証により利用を行う。

2 階（情報メディア機能の整備）

BIBLA は、外部パブリックスペースと連携した利用を行える空間として再整備し、専用アプリケーションを利用できるPCを100台配置する端末室とマルチメディア工房を西図書館から移設再整備する。



3 階（教育支援重視型）

研究発表やグループ学習型授業に対応した大型のグループワーク・スタジオとグループ学習型授業に対応した複数のグループワークスタジオを整備する。

外部パブリックスペース

1・2階部分にオープンデッキ及び階段を設け地域社会と連携した様々なイベントの開催や大学会館や BIBLA と連携しアカデミックな交流拠点となる環境を整備する。

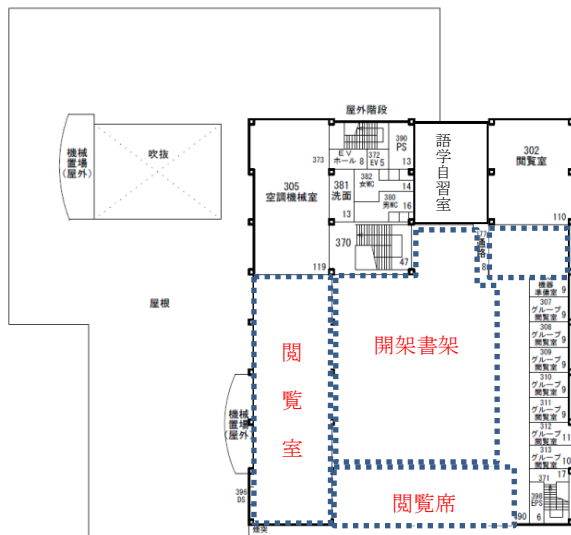
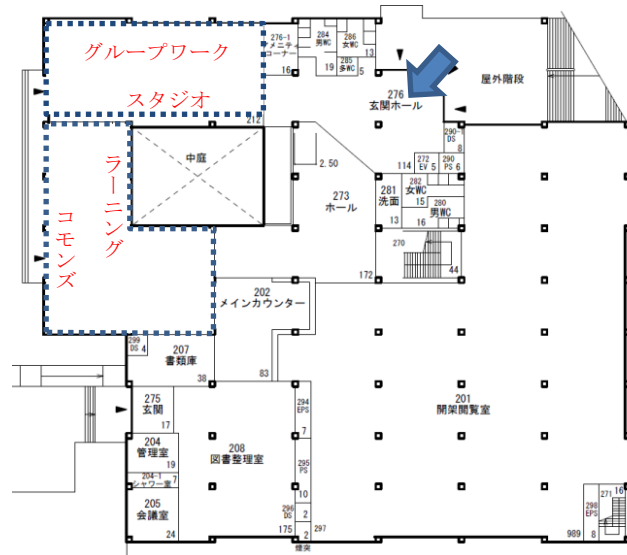
【西図書館】

1 階（学習環境の変化に対応した機能の整備）

ゾーニングによる静かに学習できる空間を整備する。

2 階（学習環境の変化に対応した機能の整備）

新たな BIBLA として 100 席のラーニングcommonsとグループ学習型授業やグループワークに対応したグループワーク・スタジオを整備する。



3 階（東図書館図書の提供）

書架と閲覧席を整備し東図書館で提供していた図書を提供する。

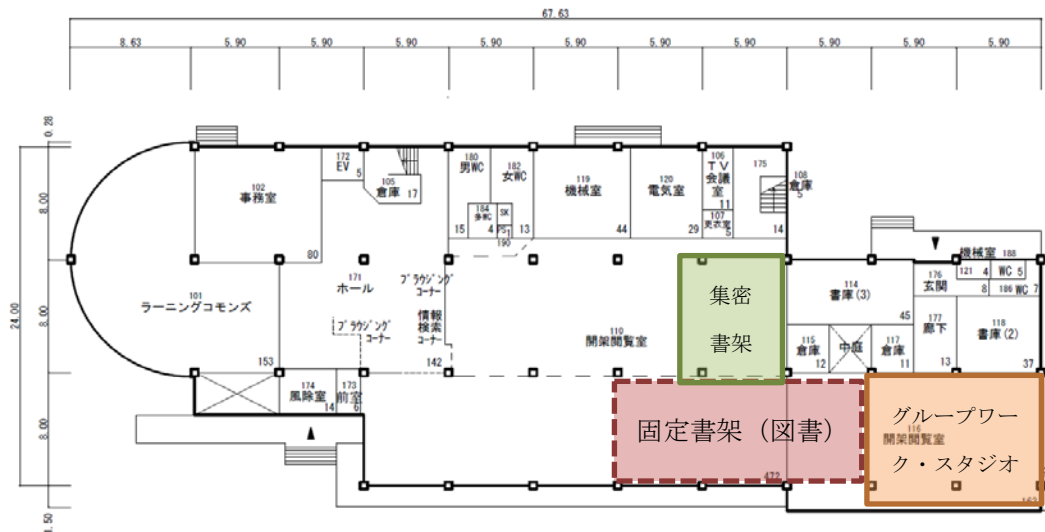
【霞岡書館】

全館（学習環境の改善）

壁際席及び OA フロア区画では、電源を用意し必携 PC での学習をサポートする。
断熱材と空調機の整備により学習環境を改善する。

1 階（資料スペースの確保と多様な学習への対応）

開架集密書架を整備し図書の収蔵能力を1割増加する。また、講習会やグループワークに対応したグループワーク・スタジオを整備する。



2階 (学習スペースの整備)

閲覧室を仕切っていた壁を取り払い座席数の増加とオープンな学習環境を整備する。
ライティング指導室を設置しライティング指導環境を整備する。

